

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理基礎理論Ⅷ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	有馬 早苗	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
「カウンセリング」とは何かということの本質を体系的に分かりやすく理解してもらうとともに、実践的な研修も含め仕事や生活でのカウンセリングマインドの必要性を知り、より効果的な活動ができるようになります。また、人間の行動の本質を知ることにより、よりセルフコントロールができるようになります。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験の点数70% 出席点20% 提出物・受講態度点10%□						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
テキストは用いない、その都度関連資料を配布する。ビデオ・DVD視聴数回。						
《授業外における学習方法》						
授業前、授業日のシラバスに目を通すことと、授業後、その日の配布プリントに目を通す。						
《履修に当たっての留意点》						
幸せとは、何かが解ります。ただし、授業全体を通して解ることになると思うので、極力休まないように。特に、後期は、ロールプレイの実践があるので、少なくとも、3つの役割(最低3日必要)をすることを必修とします。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの倫理基準の詳細を理解	配布資料	配布資料を通読	
		各コマにおける授業予定	カウンセリング学会の倫理規定や米国の事例を参考にできるだけ詳細に説明し、安易なカウンセリングの危険性を理解			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの方法①ラポール・リレーション(関係づくり)の仕方	配布資料	配布資料を通読	
		各コマにおける授業予定	ラポールのスキルを具体的に説明。言語だけでなく非言語の部分や最初だけでなく、カウンセリング中のすべてに必要ななど。			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの方法②問題の理解の仕方	配布資料	配布資料を通読	
		各コマにおける授業予定	来談の目的の明確化の必要性和本当の問題(最も重要な)をお互いに見つける効果的なスキル			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの方法③問題解決の為の行動理解の仕方	配布資料	配布資料を通読	
		各コマにおける授業予定	行動を具体的に理解するスキルとその効果			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの方法④自己評価による変容へ導く	配布資料	配布資料を通読	
		各コマにおける授業予定	願望や行為・思考(見方)の変容の為の効果的な自己評価と今後さらに効果的に生きていける為の良い計画作成要素			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリングの方法⑤自己評価による変容へ導く	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	願望や行為・思考(見方)の変容の為の効果的な自己評価と今後さらに効果的に生きていける為の良い計画作成要素			
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング実践への注意点とウォーミングアップ	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	実際の流れやロールプレイングにおける注意点の説明。ビデオ視聴。簡単なケースでのウォーミングアップ。			
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング実践(ロールプレイング)①	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	3人1組(カウンセラー・クライアント・オブザーバー)で事例のケースでロールプレイング			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング実践(ロールプレイング)②	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	3人1組(カウンセラー・クライアント・オブザーバー)で事例のケースでロールプレイング			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	カウンセリング実践(ロールプレイング)③	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	3人1組(カウンセラー・クライアント・オブザーバー)で事例のケースでロールプレイング			
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	同上④と発達障害の理解	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	同上と発達障害について、種類と原因の可能性について説明			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	日常生活への応用(より幸せに生きるには):「アサーション」など	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	学校・職場・家庭・結婚等への応用(特に、良好な人間関係の為には)			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	映像教材を参考に、うつ病の現状と認知行動療法を体感的に理解する。	プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	認知行動療法(特に英国)のVTR			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	特殊な場合の対応や注意点と総まとめ	配布資料	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	理やり連れて来られた場合・夫婦同時や二人以上の場合・自殺年慮の場合など。総まとめは、後期だけでなく、年間の復習。			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	ロールプレイを通じて理解を深める。	プロジェクター スクリーン レジュメ	配布資料を通読
	各コマにおける授業予定	精神患者のロールプレイVTRと試験			